

資料 2

令和4年度チームオレンジ活動および 本人発信支援の取組みについて (報告)

令和4年10月27日
高齢者支援課

チームオレンジ活動および本人発信支援の取組み

チームオレンジ活動参加登録チラシ

本人ミーティングやチームオレンジ活動に参加するサポーターを募るチラシを配布。
Web登録した参加希望者を地域包括支援センターへ情報提供

配布場所
各地域包括支援センター
認知症サポーター養成講座
高齢者支えあいサポーター育成研修
令和4年度発行数
2,500枚

認知症サポーターのみならず
チームオレンジ活動
参加登録について

チームオレンジは、認知症の本人・家族の声や希望を聞く本人ミーティングをとおして、認知症サポーターとともに地域活動などを行ないます。

練馬区では、25か所の地域包括支援センター（裏面）が活動を支援しています。
認知症サポーターはボランティアとして参加します。
チームオレンジ活動を希望される方は、**参加登録**をお願いします。

参加登録後は、チームオレンジのメンバーの欠員状況により、地域包括支援センターから改めてお問い合わせさせていただきます。

本人ミーティングの様子
認知症カフェ
令和4年度（2022年度）第10ページ

チームオレンジ活動までの流れ
参加登録 → 名簿登録 → 欠員状況によりご連絡 → チームオレンジ活動

参加登録用フォーム
<https://logoform.jp/form/G2rU/101618>

【注意事項】
1. 参加登録 用紙およびチームオレンジ活動への参加は任意です。
2. 参加登録により、すべての地域包括支援センターからの参加申込みを断ることはおこないません。
3. 登録された情報は、通常に基づき練馬区が保護し管理し、外部に漏れることはありません。
4. 地域包括支援センターからの問い合わせは、電話を原則とします。
5. 登録の届出は、登録フォームから可能です。下記事務局まで電話・メールで受け付けます。

事務局
練馬区高齢者支援課在宅介護支援係 電話 03-5984-4597
メール KOUREISYASIE04@city.nerima.tokyo.jp

令和4年4月1日現在

地域包括支援センター（医療と介護の相談窓口）			
名称	所在地	電話番号	担当地域
第2子育て	東町2-8-16	5912-0523	飯沼、小竹町、東町、東町
野台	野台1-22-9	5946-2311	野台
東玉	東玉南2-9-13	3933-1450	中村、中村南、東玉中、東玉南
練馬	練馬2-24-3	5984-1706	向山、練馬
練馬区役所	練馬北6-12-1	5946-2544	東玉上、東玉北
中村南	東町1-9-1	3577-8815	東町、中村北
北町	北町2-26-1	3937-6577	練馬、北町1-5-6、早稲台
北町はるのひ	北町6-35-7	5389-5547	水川台、早稲、北町6-7
田崎	田崎4-12-10	3825-2590	田崎1-4、光が丘1
練馬南松園	南松2-9-3	3926-7871	春日町、南松1-3
光が丘	光が丘2-9-8	5969-4035	光が丘2-4-6、旭町、南松5-13-24番
光が丘南	光が丘3-3-1-103	6904-0312	南松4-5-1-12番、田崎5、光が丘3-7
第3子育て	土宝南1-21-6	6904-0192	土宝南、南松6
練馬ゆめの森	大倉町2-17-1	3923-0269	石原、高野台3-5、三連台、石神井南2
高野台	高野台1-7-29	5372-4300	富士見台、高野台1-2、高野台1-3
石神井	石神井南3-30-26	5923-1250	石神井南1-3-8、石神井南1-3
フーズ石神井公園	下石神井3-6-13	3996-0330	練馬中4-5、下石神井
第二光園	関町北5-7-22	5991-9919	石神井南2-5-5、関町南2、関町北4-5
関町	関町南4-9-28	3926-5222	関町北1-3、関町南2-4、立野町
上石神井	上石神井1-9-16	3928-8821	上石神井、関町南1、関町南1、上石神井南町、石神井南4
ゆずらびカラオケ	大倉町4-24-7	5905-1190	大倉町
大倉北	大倉学園南4-21-1	3924-2006	大倉学園南4-9
大倉学園	大倉学園南2-20-21	5933-0156	大倉学園南1-3、東大倉1-4
南大倉	南大倉5-26-19	3923-5556	西大倉、西大倉町、南大倉5-6
大倉	東大倉1-29-1	5387-2751	東大倉5-7、南大倉1-4

オンライン認知症サポーター養成講座の開催

日時：令和4年8月9日（火）13：30～15：30

キャラバン・メイト：たがらの家しゃくじいの庭介護統括責任者 油山敬子さん

参加者：17名（定員20名 申込19名）

方法：Zoom（会議形式）

受講者の感想：自宅で容易に受講ができ有難い、集中して聴けた 等

その他：10代の参加者が複数いた等、集合形式の講座とは異なる層の受講者が参加した。

チームオレンジ活動および本人発信支援の取組み (参考) オンラインN-improの実施

オンラインN-improの実施

開催日 令和4年2月5日(土)
参加者 地域住民、高校生ボランティアなど 約40名

コロナ禍の取組みとして大泉圏域の5か所の地域包括支援センターの訪問支援事業担当者らにより開催。東京大学大学院のほか、高校生デジタルボランティア、ボランティア・地域福祉推進コーナー、地域の特別養護老人ホーム2所が協力して実施した。高齢者のZoom操作のフォローを行い完全オンラインで開催した。

参加者の声 「認知症のことがわかった」「楽しい!またやってみたい」
「若者の言葉に希望をみた」「ほかの人の意見がきけた」など



オンラインによるN-improリーダーフォローアップ研修の実施

開催日 令和4年3月8日(火)
方法 Zoom
講師 東京大学
参加人数 12名

オンラインでN-improを行うためのZoomの使い方と課題および の事例発表 など